



JAXA、茨城県、森林総合研究所の三者協定の締結について - 森林管理業務における衛星データの利用 -

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)および茨城県は、2021年1月29日に、森林管理業務への衛星データの利用を目指し相互に連携協力するための三者協定を締結しましたのでお知らせします。

森林が持つ国土保全や水源のかん養などの様々な機能を持続的に発揮させるためには、森林資源量を把握して計画的に森林を整備する必要があります。近年、茨城県をはじめとした自治体において、森林を管理するための様々な情報をクラウド上で一元的に管理するシステムである森林クラウドの普及が進み、情報共有が効率化される一方で、伐採をはじめとした森林の変化を把握するための体制の不足といった課題もあります。

JAXAの陸域観測技術衛星2号「だいち2号」(ALOS-2)をはじめとする地球観測衛星は、宇宙から広範囲なエリアを継続的に観測できることから、人の立ち入りが困難な場所を含め広域での森林変化の継続的な把握が可能です。森林クラウド上で伐採届などの行政情報と突合するなど、衛星データによる森林変化情報をもとにした伐採地情報の利用手順を確立することにより、無届け伐採を含む伐採地を効率的に把握することができ、また伐採後の造林促進による土砂災害防止など、森林機能の維持への貢献が期待されます。

本協定に基づき、森林総合研究所は、衛星データによる伐採地情報の利用手順の標準化など、衛星データを森林管理業務で利用するための研究を行います。

JAXAは、伐採地情報をはじめとした、衛星データによる森林変化情報の提供を行います。

茨城県は、JAXAが提供した森林変化情報を元に、伐採地情報の活用など、森林管理業務の効率化及び高度化のための衛星データ利用の有用性を検討します。

今後、森林総合研究所とJAXA、茨城県は衛星データの活用を通じて、自治体の森林管理業務における課題の解決に貢献して参ります。

以上

お問い合わせ先

【森林総合研究所による利用手順の標準化などについて】

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 企画部広報普及科広報係
〒305-8687 茨城県つくば市松の里1 Tel:029-829-8372 E-mail:kouho@ffpri.affrc.go.jp

【衛星データの提供について】

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 広報部
〒101-8008 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティB1 Tel:050-3362-4374 Fax:03-3258-5051

【茨城県による検討について】

茨城県農林水産部林政課 森林計画G
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6 Tel:029-301-4031 E-mail:rinsei2@pref.ibaraki.lg.jp